

Cap. 0. オープン Dm

黄色い田んぼ

0. 1 2 3 4 2
D E A A A E

秋の田のかりほのいおのとまをあらみ

夜露濡れる リラをも悲しむのでなく

夜を静かに黙想するよりの静寂

大事な稲刈りを明日に控えて

泊まり番する昔の人のように

辛いばかりでなく 喜びもあったろう

0. 1 2 3 4 5 2
D A Bm Em F#m G A

秋の夜 清々としたが

心待ちに つながる時

黄色い田んぼ 日差し受けて輝き

黄色でなくて まさに黄金色にたが

その風景は壮大な ひんやりになる

少し曇って 透明な風が吹いて

トシボの羽 時々キラリと輝く

曇った時 穏やかに 明るい。じやうたん

秋の風 透明さか

心待ちに つながる時